

競技注意事項

1、競技規則について

本大会は、2024年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合わせ事項により実施する。

2、ウォーミングアップについて

練習は、雨天走路及び競技場北側にあるウォームアップ用走路を各自使用すること。

また、混み合う可能性があるため、練習の際は怪我・事故等のない様に細心の注意を払うこと。主催者は一切責任を負わない。

また、8:00~9:45までの間、競技場内での練習も認める。

3、招集について

(1) 招集所は、第1ゲート（100mスタート地点）付近に設ける。

(2) 各種目の招集開始時刻及び招集完了時刻は、プログラムの競技日程に記載する。

(3) 招集完了時刻に少しでも遅れると、当該種目を欠場したものとして処理するので十分注意すること。

(4) シューズ検定については、審判長および競技役員が疑義を抱いた場合、検査を実施する。

(5) 競技規則第144条3(b)により、スマートフォン等の機器を競技場に持ち込むことはできない。

4、欠場について

(1) 競技者の欠場は、原則として11月30日（土）12:00までに専用フォーム（エントリー締切後HPにて公開）で受け付けた者のみとする。

(2) 当日やむを得ない理由で欠場する者は、招集開始時刻までに招集所に欠場届を提出すること。

(3) **番組変更の可能性のある為、事前に欠場が分かっている場合は必ず申し出ること。**

5、アスリートビブスについて

(1) アスリートビブスは、当日配布する通しビブスを使用すること。

また、通しビブスは開始1時間前までに招集所にて各自受け取ること。

(2) 競技者は、招集所にて配布する腰ナンバーカードをパンツの右横や後方に取り付けること。

6、番組編成及び、走路について

競技のレーン順は、プログラム記載の順による。

7、スタートについて

不正スタートについては、不正スタートを行った場合、ただちに競技者は失格とする。

8、競技用器具について

(1) 競技場は全天候舗装であるため、スパイクのピンは9mm以下のものを使用すること。

シューズの厚さに関してはWAの制限を超えないこと。

9、抗議について（競技規定第146条参照）

競技進行中に起きた競技者の行為、または順位に関する抗議は、結果が正式発表（アナウンス）されてから30分以内にその競技者または代理人より、担当総務員を通して口頭で審判長になさなければならない。

審判長の裁定に不服の場合は、上訴申立書と預託金1万円を添えてジュリー（上訴審判員）に上訴することができる。この預託金は、抗議が受け入れられなかった場合は没収される。

10、その他

- (1) 本大会は有観客とする。
- (2) 競技者の付き添いは一切認めない。従って競技者以外は、トラックならびフィールド内に立ち入ることはできない。
- (3) 大会期間中、競技者は大会本部前の通行を禁止する。
- (4) ユニフォームは各大学で審判員が同一チームと判断できるものを着用すること。
- (5) ゴミは各自持ち帰ること。
- (6) 開門・閉門時間は以下の通りとする。

	(開門時間)	(閉門時間)
12月1日(日)	8:00	16:30

- (7) メインスタンドでの集団応援を禁止する。